

# 会報

No. 58

平成14(2002)年8月15日

京都府図書館等連絡協議会

事務局

京都市左京区岡崎成勝寺町9  
京都府立図書館内  
TEL (075)762-4655

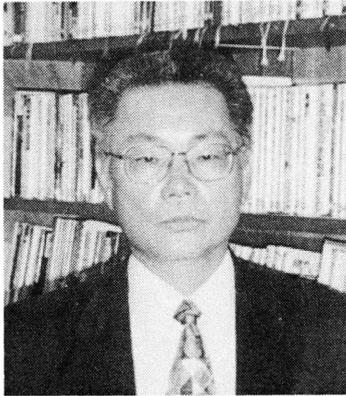
## 就任のごあいさつ

京図連協会長 山本 徳善

さる四月十七日の理事会におきまして、図らずも京図連協の会長に選出されました。このうちは微力ながらも京図連協発展のために尽力いたしますので、皆様の御指導・御鞭撻をよろしくお願いいたします。

さて、すでに御案内の通り、昨年からは今年にかけて、図書館界にとりましては幾つかの特筆すべき出来事があります。

その一つは、昨年十二月に『子どもの読書活動推進法』が施行され、子どもの読書活動推進が「国や自治体の責務」として、きちんと位置付けられたことです。とりわけ、その中で四月二十三日を「子ども読書の日」として定められたことにより、府内の各図書館におきましても様々な取り組みが行われました。子ども



たちの活字離れ、読書離れが進む今日、即効的な効果を期待するものではありませんが、願わくば、この法律の趣旨を反映した多彩な取り組みが、子どもたちを読書の世界に誘う貴重なきっかけになることを期待したいものです。

二つ目は、今年度から小中学校で「総合的な学習」が本格的に実施されたことです。

自ら調べ、自ら答を探す「調べ学習」が主眼となつていと言われていますが、学校週五日制の実施と併せ、四月以降は子どもたちの図書館利用が着実に増加しているものと思われまます。

子どもたちが今までは異なった課題に直面し、自らが「生きる力や知恵」を習得するための一助としての図書館利用が、今改めて再認識され期待されています。わたしたちもこれを絶好の機会として捉え、図書館の果たす役割と重要さをおおいにアピールし、これからの充実・発展に生かしたいものです。

三つ目は、昨年の府立図書館に続き、今秋に国立国会図書館関西館が開館することです。

とりわけ、国会図書館が学研都市区域内に建設されることは、府内図書館や府民にとってより身近かな図書館として、総合目録事業や研修交流および館内利用サービスなどの利便性がさらに向上することが期待されます。

しかしながら、図書館を取り巻く状況は以上のような「追い風」ばかりではなく、一面では財政事情の悪化に起因した資料費の削減や、今後ますます進展するIT化の推進などめまぐるしい社会の変化に、図書館と館員が新しい技術をいかに有効に活用してサービスの質と量の充実を図っていくのか、といった新しい課題もあります。

いずれにしても、府内の各公共図書館は、社会の変化に伴う様々な課題を抱え、そのありかたの見直しが求められている時期に直面しております。

京図連協としては、各図書館が抱える課題解決のためには、府立図書館をはじめとした関係各位の適切な御指導と御支援が何よりも必要であると考えます。

最後に、それぞれの図書館と読書施設が、地域社会の情報拠点としてあるいはまた学習拠点として親しまれ、おおいに利用されることを祈念いたします。ごあいさついたします。

# 平成十四年度 定期総会開催

平成十四年五月十五日(水)午後一時三十分より、京都府立図書館において、平成十四年度京図連協定期総会が開催されました。

冒頭に、第一回理事会で平成十四年度の会長に選出された山本徳善宇治市中央図書館長のごあいさつ、さらに来賓の西園明京都府社会教育課参事、中里隆憲京都府立図書館長各氏のごあいさつをいただきました。

その後、事務局から平成十四年度十五年度の理事の紹介があり、議事に入りました。

総会の後には、図書館に永年勤続し、その功績を認められた十四名の皆さんの表彰、並びに、本年十月に開館する国立国会図書館関西館安江明夫館長の御講演をいただきました。(詳細は次ページ)

## ◇総会議事

総会は、小山豊嗣久御山町立図書館長を議長に選出し、加盟館六十五館中、出席三十二館・委任状三十一館・欠席二館により、総会が成立していることを確認した後、議事が開始されました。

まず、事務局から、平成十三年度会務報告及び決算報告がされました。監事である駒井孝次京都市西京図書館長から監査報告と講評をいただき、会務報告・決算報告ともに承認されました。

次に、役員改選に伴い、会則第八条により、村上康夫前会長(向日市立図書館長。七月一日異動により、現在は山本栄二館長)、林芳男前理事(井手町図書館長)を新たな監事とすること、また、規約にもとづき、梶村健二京都市中央図書館長、大槻明司京都府立総合資料館長(六月一日異動により、現在は吉池一郎館長)、中里隆憲京都府立図書館長の三氏を顧問とすることが、それぞれ承認されました。

その後、事務局から、平成十四年度事業計画(案)及び予算(案)が提起され、それぞれ承認されました。最後に協議と採決を行い、全議案の承認を確認し、総会が閉会いたしました。

## ◇会務報告

会務報告では、まず、図書館をめぐる動きとして、京都府立図書館な

どの新館開館状況、K-Libnetの稼動について報告されました。次に各専門委員会の活動として、

研修研究委員会は三回の実務研修会、相互協力委員会からは府立へのリクエスト条件の一部改正、さらに広報委員会からは三号の会報発行についての報告がありました。

また、もうひとつの専門委員会であるネットワーク検討特別委員会については、理事会においてその発展的解消が確認され、今後はその役割を相互協力委員会へ移行していくことも併せて報告されました。

最後に、第十回京都図書館大会についての報告がありました。

## ◇事業計画

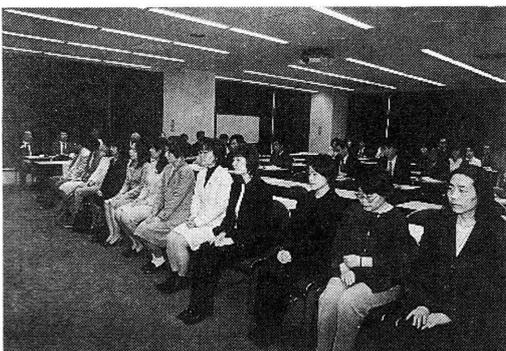
事業計画としては、例年と同様、総会・理事会の開催、実務研修会・相互協力担当者会議の開催、会報の発行、京都図書館大会への参加、職員表彰などのほかに、K-Libnetの円滑な運営と未加盟館へのさらなる働きかけが提案されました。

また、京図連協として申請した「子どもゆめ基金」の承認に伴い、この事業を本年の実務研修会にあてていくこと、さらに、正式な承認後には、一部予算の組み換えが必要なため、理事会への報告・承認ののち、

加盟館へ報告することも併せて確認されました。

## ◇表彰者一覧

- 仲田 義明 (京都市中央図書館)
- 上田まゆみ (京都市中央図書館)
- 延末 裕子 (京都市中央図書館)
- 丸田美紀子 (京都市中央図書館)
- 山口 由美 (京都市醍醐中央図書館)
- 岩橋 綾子 (京都市岩倉図書館)
- 野村 牧男 (京都市下京図書館)
- 高橋 悦子 (京都市下京図書館)
- 波多野令子 (京都市吉祥院図書館)
- 西出 知子 (京都市久世ふれあいセンター図書館)
- 嶋田 ゆみ (宇治市中央図書館)
- 池田真知子 (京都府立総合資料館)
- 武雄 暢子 (京都府立総合資料館)
- 丹生めぐみ (京都府立図書館)



表彰式

## 定期総会での講演を受けて

京図連協の平成十四年度定期総会では、国立国会図書館関西館安江明夫館長の講演を頂きました。

長時間に渡り、国立国会図書館関西館の役割、施設の概要、事業内容等についてお話をいただき、今秋十月七日に開館される関西館への期待が大きく膨らみました。

そこで、事務局において関西館についての概要をまとめましたので、皆さんにお知らせします。

今後、京図連協としても、図書館や読書施設の利用者の方たちに関西館のことをお知らせする一方、私たち自身も蔵書やサービスを活用していき、関西館と連携を図っていきたいと思います。

### 〈関西館の位置づけ〉

関西館は、東京本館とともに「中央の図書館」を構成し、支部図書館（国際子ども図書館、支部東洋文庫、行政・司法の各部門に置かれた二十七の支部図書館）を併せて、国立国会図書館を構成します。

### 〈関西館施設の概要〉

関西館は、京都府相楽郡精華町の関西化学術研究都市の中心地「精華・西木津地区」にあります。最寄りのアクセスは、近鉄京都線新祝園駅、JR学研都市線祝園駅からバスを利用し、(駅から約十分)「けいはんなプラザ」バス停下車してすぐです。

建物は、地上四階、地下四階で、延べ床面積は約六万平方米、収蔵能力は約六百万冊ですが、これはあくまでも「第一期」であり、最終的な全体計画は、延べ床面積約十六万五千平方米、収蔵能力約二千万冊となっています。

周囲の環境に調和し、光を多く取り込む設計になっています。

### 〈関西館の組織と主な機能〉

関西館長の下に「総務課」と、文

献提供課・アジア情報課・収集整理課からなる「資料部」、図書館協力課・電子図書館課からなる「事業部」が置かれます。

関西館では、遠隔利用サービス、館内利用サービス、アジア情報サービス、総合目録の作成と提供、障害者図書館協力事業、図書館情報学研究と図書館員研修、電子図書館コンテンツの構築と提供を主な機能としています。

### 〈関西館の利用者サービス〉

#### ●館内利用サービス

利用資格は満十八歳以上です。開館日は、月曜日から土曜日までの週六日間、開館時間は午前十時から午後六時までです。また、ICカードを使うことにより、利用手続きが簡素化されます。

地下一階に座席数三百五十の大規模な開架閲覧室が設けられ、大きく総合閲覧室とアジア情報室の二つに分けられています。

ほとんどの閲覧席にパソコン端末が置かれ、そこから資料の検索・書庫内資料の請求・複写サービスの利用が可能です。

また、東京本館の所蔵資料の取寄せサービスや、あらかじめ申し込んで資料を取りおく資料閲覧予約サービスもあります。

所蔵資料は、館内で利用される参

考図書・基本図書・目録以外では、多くの外国雑誌、また、科学技術関係資料、博士論文、文部省科研費報告書、アジア諸言語資料のほとんどが関西館に来到ることが特徴です。

#### ●遠隔利用サービス

国立国会図書館の遠隔利用サービスは、主に関西館で行われます。

国会図書館ホームページから開館をめどに公開される「雑誌記事索引」(約五百万件)を検索し、その画面から雑誌記事・論文等の複写依頼ができるようになります。コピーは郵送で指定の場所に届けられます。

また、郵送での申込みによる複写サービスや、図書館経由の申込みによる図書館間貸出や複写サービスも関西館で提供されます。

### 〈関西館の図書館協力事業〉

関西館では、東京本館と連携しながら、主に次のような図書館協力事業が行われます。

「国立国会図書館総合目録ネットワーク」を運営し、全国的な図書の相互貸借が促進されます。また、「点字図書・録音図書全国総合目録」の作成・提供と、視覚障害者の図書館資料へのアクセスを支援していきます。さらに、図書館情報学の調査研究や研修交流も関西館で行われます。

LIBRARY NEWS  
開館しました

あみの図書館



竹野郡網野町字網野三八五番地の一  
(電話) 0772-7214946  
(開館時間) 十時～十八時。金曜日  
は十時～十九時  
(休館日) 月・毎月一日(一日が休館日なら二日)・祝日  
(館長からの一言)  
「住民の方が待ちに待った図書館であり、開館と同時に予想以上の多くの利用者でにぎわっています」

亀岡市立図書館馬堀分館  
ふるさと学習プラザ



亀岡市篠町馬堀駅前二丁目三番一  
(電話) 0771-2112211  
(開館時間) 十時～十八時。土・日は十時～十七時  
(休館日) 月・毎月最終金曜・祝日  
(館長からの一言)  
「駅に近いという利便性を生かし、子どもたちがふるさとのことを学べる図書館を目指したい」

「国立国会図書館関西館と京都の図書館との連携」をテーマに  
第十一回京都図書館大会が開催されます

と き…平成十四年九月十一日(水)  
午前十時二十分～午後0時三十分  
ところ…同志社大学(今出川校舎)  
明徳館 M1  
内容…「関西館の機能と役割」  
国立国会図書館関西館事業部図書館協力課長 児玉 史子 氏  
(他に、府内図書館からの報告)  
IT技術の進歩を背景に、館種を問わず利用者サービスに図書館ネッ

トワークが不可欠となっており、総合的な学習の本格実施に伴い、図書館が学校教育の中に大きな比重を占めてきています。また、この秋、国立国会図書館関西館が、府南部に開館し、IT技術を駆使した図書館として、各図書館の連携の中核を担うものと期待されています。関西館への期待と要望を込めて、どしどし御参加ください。

K-Libnetの現状と  
新機能(メッセージ機能)  
について  
京都府立図書館

京都府図書館総合目録ネットワーク(以下、K-Libnet)も、みなさまのお陰で、どうにか稼動一年を迎えることができました。ありがとうございました。  
参加館も順調に増え続け、平成十四年七月末現在で、データ提供館(Aタイプ)二十二館、データ検索館(Bタイプ)二十二館の計四十四館(三十九市町村)の参加となつて

第十一回京都図書館大会実行委員会

また、大会終了後、国立国会図書館関西館開館歓迎シンポジウム「知恵の和を求めて」が、京都府主催で開催されます。併せて御参加ください。  
国立国会図書館関西館開館歓迎シンポジウム「知恵の和を求めて」  
と き…平成十四年九月十一日(水)  
午後一時三十分～午後四時三十分  
ところ…同志社大学(今出川校舎)  
明徳館 M21

います。総合目録のデータ件数は、同じく七月末現在で、約二百八十万件(所蔵単位)となっています。今後はさらに、あみの図書館、相楽四町などのAタイプ移行が予定されており、また、弥栄町も間もなくBタイプ参加をする予定になっております。  
さて、これまでK-Libnetによせられた御要望を受け、八月一日より、新たに「メッセージ機能」が使えるようになりました。これは、いわゆる電子メールと同様の機能で、相手館を指定し(または全参加館に)、500文字までのメッセージを送ることができます(ただし、添付ファイルは使用できません)。  
さまざまな利用方法が考えられますが、詳しい運用については、九月開催予定の相互協力委員会を検討される予定になっておりますので、それまでは試行も含め、適宜、お使いください。  
また、Aタイプ館については、WANTED関係のメッセージを、「受け取る・受け取らない」の選択ができるようになりました。設定は府立図書館で行いますので、御希望の館は担当までお問い合わせください。  
以上のように、これからもできる限りみなさまの御要望にお応えしたいと思っておりますので、なにとぞ、よろしくお願いいたします。

# 専門委員会ニュース

## ◎相互協力委員会

平成十三年六月から稼動したK-Libnetも順次参加館が増加し、あと五市町を残すのみとなり、ほぼ府内全域をカバーするようになりました。

また、システムの操作にも習熟していただき、順調な運用をすることができました。

その結果、府内の相互貸借のやり取りは、K-Libwantedが主流となり、迅速な対応が出来るようになりました。

さらに、八月一日からは昨年のネットワーク会議で要望のあった、メッセージ機能が付加しました。このメッセージ機能は館間の連絡、お知らせ等、ネット内の電子メールとして利用できます。これにより、K-Libnet上で、相互貸借に係る検索、貸借依頼、連絡等が可能となります。十四年度の相互協力委員会は遅くになりましたが、九月開催を予定しております。そこでは新たに付加された「メッセージ機能」等の運用について検討したいと思しますので、御意見があればお知らせください。

## ◎研修研究委員会

平成十四年度第一回目の研修研究委員会を七月三日に、府立図書館で開催したところ、委員十五名全員が出席し、本年度は「子ども読書活動指導者研修」を研修研究委員会の実務研修会として取り組んでいくことに決定いたしました。(下段参照)  
なにぶん初めての取り組みですので、加盟館の皆様の御支援・御協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

## ◎広報委員会

平成十四年度第一回広報委員会を七月十九日に府立図書館で開催し、今年度の発行計画・会報五十八号の編集方針等を協議しました。  
今年度の会報発行は年三回とし、  
●第五十八号 八月十五日  
●第五十九号 十一月十五日(予定)  
●第六十号 三月十五日(予定)  
と決定しました。  
例年、年明けの一月十五日に発行していた号について、今年度は、国立国会図書館関西館の開館等いろいろな動きがこの秋に予定されていることから、よりタイムリーな話題をお届けすべく、十一月に発行したいと考えています。

# 本年度の研修計画

本年度、京図連協では「独立行政法人オリンピック記念青少年総合センター」の実施する「子どもゆめ基金助成事業」の認定を受け、「子どもと読書を考える中央フォーラム」を一会場で、「子ども読書活動指導者研修会」を三会場で実施いたします。

具体的な活動プログラムは、今後策定していきますが、日程と会場について決定しましたのでお知らせします。

## その他の研修予定

平成十四年九月十一日(水)  
京都図書館大会(同志社大学)

平成十四年九月十九日(木)  
二十日(金)

全国公共図書館整理部門研究会  
(秋田市)

平成十四年十月三日(木)  
四日(金)

全国公共図書館参考事務研究会  
(三重県津市)

平成十四年十月十七日(木)  
十八日(金)

全国公共図書館奉仕部門研究会  
(さいたま市)

平成十四年十月二十三日(水)  
二十五日(金)

第八十八回全国図書館大会  
(群馬県前橋市)

平成十四年十一月十四日(木)  
十五日(金)

第三十一回児童に対する図書館奉仕全国研究会(熊本市)

平成十五年一月十六日(木)  
近畿公共図書館研究会

平成十五年二月四日(火)  
七日(金)  
(和歌山県)

文部科学省近畿地区図書館職員研修(大阪府)

## ◆中央フォーラム

平成十五年一月二十九日(水)  
ハートピア京都(京都府立総合社会福祉会館) / 京都市

## ◆指導者研修会

① 南部会場  
平成十四年十一月二十七日(水)

文化・パルク城陽 / 城陽市

② 北部会場  
平成十四年十二月四日(水)

宮津市中央公民館 / 宮津市

③ 中部会場  
平成十四年十二月六日(金)  
ガレリアかめおか / 亀岡市

平成十四・十五年度

### 京図連協役員体制

〈会長〉

山本 徳善 (宇治市中央図書館)

〈副会長〉

田川 幸男 (亀岡市立図書館)

〈理事〉

小林壬生男

佐藤 信夫 (京都市立図書館)

溝畑 俊樹 (舞鶴市立東図書館)

早野 潔

中村 浩司 (長岡京市立図書館)

中村 和男

澤田 種治 (精華町立図書館)

人魯 亨

池田 幸恵 (宮津市立図書館)

糸井 雅代 (峰山町立図書館)

山本 栄二 (向日市立図書館)

林 芳男 (井手町立図書館)

〈顧問〉

中里 隆憲 (京都市立図書館)

吉池 一郎 (京都市立総合資料館)

梶村 健二 (京都市中央図書館)

事務局 (京都市立図書館)

佐々木 治 (事務局長)

川崎 浩司 (事務局員)  
島村 聡明 (事務局員)

平成十四・十五年度

### 専門委員会委員一覧

◎研修研修委員会

〈委員長〉

小林壬生男

岡本三容子 (向日市立図書館)

橋 一良 (城陽市立図書館)

梶原 哲郎 (久御山町立図書館)

石川 祥子

森田 真代 (木津町中央図書館)

河西 聖子 (精華町立図書館)

中川 環 (山城町立図書館)

野々口泰人

河田美奈子 (舞鶴市立西図書館)

瀬戸真由美 (岩滝町立図書館)

藤原恵美子 (峰山町立図書館)

木下 義高

北邑 靖史 (京都市立図書館)

田尻 彰

秋山 友里

(京都市醍醐中央図書館)

(京都市立総合資料館)

(京都市立総合資料館)

◎相互協力委員会

〈委員長〉

佐藤 信夫 (京都市立図書館)

〈委員〉

五十棲千景 (長岡京市立図書館)

高橋 紀子 (宇治市中央図書館)

奥山 一紀

森井 里美 (加茂町立図書館)

山本 美幸 (亀岡市立図書館)

生駒 彩子 (綾部市立図書館)

永本洋一郎 (福知山市立図書館)

松岡 豊美 (あみの図書館)

上田まゆみ (京都市中央図書館)

河原 茂記 (京都市立図書館)

合田 淳

(京都市立総合資料館)

◎広報委員会

〈委員長〉

溝畑 俊樹 (舞鶴市立東図書館)

〈委員〉

小西 健一

中坊 文彦 (井手町立図書館)

戸田 篤志 (京都市北図書館)

島村 聡明 (京都市立図書館)

卯野久美子

(京都市立総合資料館)

### 新任図書館長紹介

京都市醍醐中央図書館	小林壬生男
同 北図書館	山崎 健蔵
同 東山図書館	中渡瀬允浩
同 吉祥院図書館	植松 迪夫
同 醍醐図書館	笹井 幸雄
向日市立図書館	山本 栄二
城陽市立図書館	田中 芳子
木津町中央図書館	福井 末蔵
宮津市立図書館	池田 幸恵
峰山町立図書館	糸井 雅代
京都市立総合資料館	吉池 一郎
館名変更	亀岡市立図書館
	↓ 亀岡市立図書館中央館

### ☆編集子☆

新しい体制に生まれ変わった  
広報委員会の初会合が先日開か  
れました。メンバー総勢六名、  
全員が初体験です。  
今は、右も左もわからないよ  
うな状態ですが、この会報が、  
いろんな情報交換の場として皆  
さんに親しみをもってもらえる、  
そんな存在になるよう、委員一  
同精一杯つとめてまいりますの  
で、どうぞよろしくお願いいた  
します。